

| | | |
|---------------|--|---|
| 平成29年 12月号 | <h1>久松だより</h1> |  No.677 ☎ 03(3661)6016 |
| | 中央区立久松小学校 校長 酒井 寛昭 http://www.chuo-ky.ed.jp/~hisamatu-es/ | |

力を合わせて創った開校145周年記念学芸会

副校長 新屋由美子

学校生活の中で子どもたちがよく口にする「みんなで協力する」「力を合わせる」という言葉ですが、今回の学芸会は、3週間という長い期間を通して、この言葉の意味、大切さに気づき、そのよさを味わう体験になったのではないかと思います。

初めは、自分の台詞を言うこと、自分の役目を果たすことだけに一生懸命だった子どもたちが、練習が進むにつれて、友達の台詞や動き、役割に目を向け、互いに助言し合い、話し合っていました。劇全体を見通し、自分が全体を構成する大事な一員であり、誰一人欠けてもこの劇が完成しないことに気付いていきました。一人一人の力を結集して、よい劇を創っていこうとする気持ちが高まっていきました。台詞のないところで演技すること、舞台のそでで出番を待つこと、友達に励ましの言葉を掛けること、効果的に照明を当てること、一斉にさっと立つこと、美しい声で歌うこと、タイミングよく幕を開けたり、音を流したりすること。劇が始まってから終わるまで、子どもたちはずっとそれぞれの場でみんなのために自分の役割を果たし、自分のよさを劇づくりに役立てることができていました。

そんな経験をした子どもたちは、児童鑑賞日には、他の学年からも多くの刺激を受けました。素晴らしい演技に身を乗り出し、笑ったり、歓声を上げたり、はらはらしたり、感動したり。演技する子どもたちも、見る人たちの息遣いを感じ、さらに演技に磨きがかかっていました。開校145周年記念学芸会という大きな行事を全校児童の力で素晴らしい作品に創り上げることができたのではないかと思います。

保護者の皆様には御鑑賞いただき、たくさんの拍手と励ましをいただきました。衣装をはじめとする御準備、当日のお手伝いなど様々な面から御協力いただきました。おかげさまで素晴らしい学芸会になりました。ありがとうございました。

久松小学校・幼稚園 PTA 文部科学大臣賞受賞

11月17日 熱心な長年のPTA活動に対して、文部科学大臣より表彰されました。

12月の生活目標 ……学校をきれいにしよう

2学期は、開校145周年記念式典や学芸会、各学年の校外学習などの行事がありました。行事を通し、児童一人一人が成長を実感し、自信をもち、次への意欲を培ったことと思います。

朝夕冷え込む季節になり、今年も残すところあとわずか。学校でも御家庭でも、様々なことで今年のまとめをする時期です。特に身の回りの整頓をし、気持ちの良い年が迎えられようにしていきたいと思ひます。また、風邪やインフルエンザを予防するために、手洗い・うがいを習慣付けて、健康な心と体で過ごしていけるよう、御家庭でもお声掛けをお願いいたします。

◎ 週の重点目標

第1・2週（1日～8日）・・・身支度を整え、後始末をしっかりとしよう。

第3週（11日～16日）・・・掃除の仕方を工夫しよう。

第4・5週（18日～25日）・・・2学期を反省し、冬休みの計画を立てよう。

（稲津）

総合的な学習の時間「わくわく久松」

本校では総合的な学習の時間を「わくわく久松」と名付け、3年生以上の各学年はテーマに沿って、年間指導計画に基づいた活動を行っています。3年生は音声通話ソフトのskypeを用いて、柏学園で春に植えたサツマイモの生育状況を観察したり、学園の方に直接インタビューしたりするなどの活動を行いました。

5年生は幼稚園との交流を通し、年少者への理解、思いやりの気持ちをもち、自分自身の成長に気付くことを目標にしています。12月に行われる久松幼稚園との「ひさまつり」に向けて、実行委員会を中心に幼稚園児を楽しませるためのお店のお店の出し物について企画しているところです。そろそろ6年生への準備期間になってくるので、来年度に向けて1年生へのお世話の練習にもなると思います。優しく接する5年生の姿が楽しみです。(中原)

冬休みの生活

11月はふれあい月間を通して子どもたちの友人関係を見つめ直し、学校全体で思いやりの心を育む活動を行ってきました。温かな雰囲気の中で教育活動を行えるよう、引き続き努力してまいります。御家庭でもお子様の小さな変化を見逃さないよう、見守っていただきますようお願いいたします。

今年も残すところ1ヶ月、子どもたちが楽しみにしている冬休みがやってきます。これから寒さも段々と厳しさを増してきます。子どもたちの健康管理に努め、ぜひ、寒さに負けない健やかな心と体を育てていただければと思います。また、年末年始は日本の伝統文化に触れるとともに礼儀作法を学ぶよい機会でもあります。御家庭で充実した時間をお過ごしください。(松村)

学芸会

久松小学校の体育館が3年に1度、劇場に変わる学芸会が、11月17日、18日に行われました。学芸会は学年の発達の段階に応じた脚本をもとに、表現活動を学年全体で行うものです。台詞や歌、合奏など様々な表現活動を行い、今年の学芸会でも生き生きとした子どもたちの表情を一杯観ることができて、大成功のうちに終えることができました。

子どもたちはそれぞれ、自分に任された役割を練習して、当日を迎えました。出番が多い、少ないや台詞の数にかかわらず、「一人一人全員が主役」という意識をもちました。

低学年は、皆元気で生き生きと大きな声で台詞を言っていて、本当に可愛らしくやれました。台詞の言い回しも工夫していることがよく伝わってきました。

中学年の劇は、躍動的で、話の内容が子どもたちに合っていてとても楽しく観ることができました。衣装や小道具、大道具もとても工夫されていました。

高学年の劇はさすがに主体性が高く、自分たちで照明をやり、道具をつくり、演技をし、何度も話し合っ、台詞の言い方を工夫していることがよくわかる劇でした。6年生はさすが最高学年ということが感じられる出来栄でした。それも、600余名の子どもたちが楽しく、そして前向きに頑張った成果だと思います。楽屋の裏では、「よかったよ。」「すごかったね。」などの互いを励まし合い、認め合う「久松しぐさ」がたくさん見られました。衣装づくり等に御協力いただいたことを改めて心から感謝いたします。(水上)

○ 学年だより ○

〈1年〉 学芸会を終えて

大きな拍手の中、堂々とした姿で退場していく子どもたち。どの子の表情も充実感・満足感で一杯でした。「楽しかったよね。」「明日も明後日もずっと続いてほしいよね。」教室に戻ってから子ども同士で交わす言葉はいつまでも続きました。初めての学芸会は、とても素晴らしいものになったようです。練習が始まった頃は、体育館の後ろまで聞こえる声で台詞を言うのも大変、台詞に合わせて大きく演じるのも大変でした。しかし、練習を重ねていくうちに、子どもたちの態度が変わり、同じ役の仲間同士で演じ方を相談し合ったり、台詞のない時でも、身振り・手振り・表情で演技をしたり、子どもたちの成長を感じずにはいられなくなりました。劇にまとまりができてくるのと同時に、120人の子どもたちの絆が深まっていくのを感じました。そんな素晴らしい仲間と共に一生懸命頑張った経験は、これからも様々な場面で生かされていくと思います。劇中の台詞「ニンプウみんなともだち」を心に刻み、助け合いながら残りの日々を過ごしていきたいと思います。

保護者の皆様には、衣装の準備をしていただいたり、御家庭でお子さんを支えていただいたり、様々な面で御協力をいただきました。ありがとうございました。(南村)

〈4年〉 心を一つに！

小学校生活で最後の学芸会。自分たちでめあてを立て、振り付けを考え、話し合いながら作り上げてきた学芸会です。練習の仕方がわからず友達と言い合いになる、意見が合わずにケンカになる、様々な苦労を重ね本番を迎えました。どの子も自分の役に誇りをもって、堂々と演じることができたのではないのでしょうか。子どもたちの感想では、「たとえセリフが短くても、全力でやり遂げれば、今までに味わったことがないほどの温かい気持ちになれる。」「とても楽しく演技し、私たちがこの学芸会にける思いを伝えることができたと思う。」などがありました。中でも一番多かった言葉が「達成感」です。心を一つにして物事を成し遂げることの大変さと、その満足感を感じ、また大きく成長できたように思えます。

保護者の皆様に、衣装の準備に御協力をいただいたおかげで、子どもたちが気持ちのこもった演技をすることができました。ありがとうございました。(大竹)

〈5年〉 学芸会「ユタと不思議な仲間たち」を通して

5年生は学芸会で「ユタと不思議な仲間たち」を演じました。高学年の学芸会の目標は、自分たちで考えたアイデアを演技や演出に生かすことでした。場面ごとに練習をする際にも、お互いの演技を見合っただけでアドバイスをし、より良い演技を目指しました。また、役だけではなく、照明、大道具、幕、音響なども自分たちで務めました。初めはうまくいかないこともありましたが、練習を重ねるうちに演技だけでなく、演出もうまくなっていきました。

学芸会を通して、劇の主題であった、一生懸命生きることと同時に、高学年として自分たちで考えて行動すること、友達と協力して一つのことを成し遂げることの大切さを改めて学ぶことができました。様々な御協力をいただき、ありがとうございました。(中原)



12月行事予定

| | | | 行 事 予 定 | | | | 幼 稚 園 | P T A ・ 区 |
|---------------------|---|-------|------------------------------|-----|-------------|---------------------|-----------|-----------|
| | | | 小 学 校 | | 放 課 後 遊 保 健 | | | |
| 日 | 曜 | 朝 学 習 | 行 事 | | | | | |
| 1 | 金 | 読書 | ふれあいタイム | | | 1円玉募金 体重測定(5) 個人面談終 | | |
| 2 | 土 | | | | | | 宇佐美学園周年式典 | |
| 3 | 日 | | | | | | | |
| 4 | 月 | 朝会 | 委員会 避難訓練 | | | 体重測定(4) 避難訓練 | | |
| 5 | 火 | B | | ロング | | グリーンデー 体重測定(3) | | |
| 6 | 水 | 集会 | 145周年記念落語鑑賞会 | | | 体重測定(3) | | |
| 7 | 木 | B | | ロング | | 前日準備 | | |
| 8 | 金 | 読書 | | | | わくわく発表会 | | |
| 9 | 土 | | | | | わくわく発表会 | | |
| 10 | 日 | | | | | | | |
| 11 | 月 | 朝会 | クラブ | | | 振替休業日 | | |
| 12 | 火 | B | 個人面談① | ロング | | グリーンデー | | |
| 13 | 水 | 安全 | 安全指導 | | | | | |
| 14 | 木 | B | 個人面談② | ロング | | | | |
| 15 | 金 | 読書 | | | | 安全指導 | | |
| 16 | 土 | B | 土曜授業日 145周年記念万葉鑑賞教室 個人面談③ | | | | | |
| 17 | 日 | | | | | | | |
| 18 | 月 | 表彰 | 個人面談④ | | | グリーンデー | | |
| 19 | 火 | B | 校外学習(6) | ロング | | 誕生会 | | |
| 20 | 水 | 集会 | 保育園交流給食 1年授業見学 | | | | | |
| 21 | 木 | B | 個人面談⑤ | ロング | | 保護者会 | | |
| 22 | 金 | B | 給食終 大掃除 個人面談⑥ | | | お楽しみ会 弁当終 | 宇佐美学園終業式 | |
| 23 | 土 | | 天皇誕生日 | | | 天皇誕生日 | | |
| 24 | 日 | | | | | | | |
| 25 | 月 | 式B | 終業式 | | | 終業式 | | |
| 26 | 火 | | 冬季休業日始 | | | 冬季休業日始 | | |
| 27日(水)～31日(日) 冬季休業日 | | | | | | | | |

<特別時程のお知らせ>

- ・12月6日(水) 教育会研究発表会のため 全学年4時間授業 下校13:10頃
- ・12月13日(水) 中央区教育会のため 全学年4時間授業 下校13:10頃
- ※2年3組は授業のため、5時間授業 下校14:40頃**
- ・12月16日(土) 土曜授業日(公開なし)のため 全学年B時程4時間授業 下校12:15頃
- ・12月25日(月) 終業式のため 全学年B時程4時間授業 下校12:15頃

※個人面談の日程 12日(火) 14日(木) 16日(土) 18日(月) 21日(木) 22日(金)

※個人面談の日の下校時刻については、担任より配布する個人面談のお知らせで御確認下さい。

<1月の主な行事予定>

- ・1月のB時程 9日(火) 11日(木) 16日(火) 18日(木) 23日(火) 25日(木) 30日(火)
- ・1月9日(火) 始業式
- ・1月10日(水) 給食始
- ・1月10日(水)～12日(金) 席書会
- ・1月18日(木)～1月30日(火) 英語参観・授業参観・書き初め展
- ・1月26日(金) 人形劇鑑賞会(低学年・幼稚園・近隣保育園)